

## HCC - 54 適応パーツ組み合わせ表

|         |         | 適応チェーン（カッコ内は適応パーツの補修部品番号） |                |                 |                 | 別売オプション          |                 |
|---------|---------|---------------------------|----------------|-----------------|-----------------|------------------|-----------------|
| 作業項目    | 使用パーツ   | 420                       | 428            | 520/525         | 50/530          | 630DS            | 630V            |
| カット時    | ガイドキャップ | 40用・刻印あり(-22)             | 40用・刻印あり(-22)  | 50用・刻印あり(-12)   | 50用・刻印あり(-12)   | 60用・刻印あり(-32)    | 60用・刻印あり(-32)   |
|         | 押し抜きピン  | 40用・目印なし(-20)             | 40用・目印なし(-20)  | 50用・目印ミゾ1本(-10) | 50用・目印ミゾ1本(-10) | 60用・目印ミゾ2本(-30)  | 60用・目印ミゾ2本(-30) |
|         | 受け金     | 貫通タイプ(-04)                | 貫通タイプ(-04)     | 貫通タイプ(-04)      | 貫通タイプ(-04)      | 貫通タイプ(-04)       | 貫通タイプ(-04)      |
| プレート圧入時 | ガイドキャップ | 40用・刻印あり(-22)             | 40用・刻印あり(-22)  | 50用・刻印あり(-12)   | 50用・刻印あり(-12)   | 60用・刻印あり(-32)    | 60用・刻印あり(-32)   |
|         | ケース圧入ピン | 420用・刻印あり(-25)            | 428用・刻印あり(-24) | 520用・刻印あり(-15)  | 50用・刻印あり(-14)   | 630DS用・刻印あり(-34) | 630V用・刻印あり(-35) |
|         | 圧入受け金   | 40用・刻印あり(-23)             | 40用・刻印あり(-23)  | 50用・刻印あり(-13)   | 50用・刻印あり(-13)   | 60用・刻印あり(-33)    | 60用・刻印あり(-33)   |
| カシメ時    | ガイドキャップ | 40用・刻印あり(-22)             | 40用・刻印あり(-22)  | 50用・刻印あり(-12)   | 50用・刻印あり(-12)   | 60用・刻印あり(-32)    | 60用・刻印あり(-32)   |
|         | カシメピン   | 40用・目印なし(-21)             | 40用・目印なし(-21)  | 50用・目印ミゾ1本(-11) | 50用・目印ミゾ1本(-11) | 60用・目印ミゾ2本(-31)  | 60用・目印ミゾ2本(-31) |
|         | 受け金     | 非貫通タイプ(-05)               | 非貫通タイプ(-05)    | 非貫通タイプ(-05)     | 非貫通タイプ(-05)     | 非貫通タイプ(-05)      | 非貫通タイプ(-05)     |

本ツールのカシメピンは、フレアー（ラッパ状）カシメ専用です。D.I.D.のXJカシメ他、フレアーカシメ以外のタイプのジョイントには使用できません。（カシメ部が割れます。）

Oリングなどのシールチェーンは、カット時にゴムがつぶれてプレートが沈むことがあります。無理にガイドボルトを増し締めしないで下さい。外れそうな時は、軽く増し締めし、ピンがプレートを抜けたら戻して下さい。

40用圧入受け金のゲージミゾ部は、横（長い辺）側が420用、縦（短い辺）側が428用のカシメゲージです。

カシメ過ぎにより、フレアー部分が亀裂または割れてしまったジョイントは、交換して下さい。そのまま使用すると、事故の原因となり危険です。

旧HCC-632用のカシメ用受け金B（黒色）は、40系のカシメには使用できません。（受け部が深いため、ピンが抜けてしまいます。）

旧HCC-632用のセンターシャフトは、HCC-54の各ピンには使用できません。（無理に使用すると、当たり面が焼き付きます。）

